

2023年7月28日

看護学校生が 『特別支援学校等・特別開館事業』に参加

子ども館で小児看護を学びます

【ここがニュース！】

8月7日(月)の子ども館の休館日に障害のあるお子さんに、子ども館のプレイルームで遊んでいただくイベントが開催されます。学生は、小児看護学看護方法の授業の一環で、参加させて頂き、障害のある子どもと家族との交流から成長発達を支える個別的看護を学びます。この取り組みが評価され厚生労働省令和4年度の教育事例集『地域と学校が共に作る連携教育展開の手引き』に掲載されました。

とき

2023年8月7日(月) 12:30～14:30

ところ

おび・りあ4階子ども館『ぼるね』

詳細

- 参加者: 島田市子ども館、特別支援学校等の幼児・児童親子、看護専門学校2学年
- 次第等: 12:30～14:30 療育手帳をお持ちのお子さん20名、その保護者。看護学校生20名。
- 取材対応:
- 報道駐車場: 無料駐車場がありません。おび・りあ駐車場(有料)等、周辺の駐車場をお使い下さい。

取材のポイント

子ども達は、それぞれ学生との遊びを楽しみます。
学生は、子ども達と一緒に遊び、楽しい時間を共有する体験交流を通して、障がいをもつ子どもの理解を深めていきます。最初は戸惑う学生も居ますが、子ども達が多く興味や関心を持ち楽しんで遊ぶ姿に触れ、感情の変化や行動を観察するにつれ、次第に親しみを増す体験ができます。保護者からも子どもへの対応の仕方や生活についての話を聞くこともできます。学生と子どもが遊んでいる姿が撮影のポイントになります。

私が担当者です: 島田市 看護専門学校 副校長 赤堀 夏海 電話: 0547-37-0987
当日の担当者: 看護専門学校 副校長 赤堀 夏海 0547-37-0987
担当者からの一言: 是非、取材をお願いします